



国連工業開発機関
東京投資・技術移転促進事務所



住所 〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5丁目53-70
国連大学本部ビル8階
電話 03-6433-5520
FAX 03-6433-5530
e-mail itpo.tokyo@unido.org
URL http://www.unido.or.jp
設立 1981年3月



<アクセス>

- 表参道駅（東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線）B2出口より徒歩5分
- 渋谷駅（JR山手線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線、東急東横線・田園都市線）宮益坂方面各出口より徒歩10分

事業概要 2021年版



国連工業開発機関
東京投資・技術移転促進事務所

UNIDO とは

UNIDO (United Nations Industrial Development Organization: 国連工業開発機関) は、1966年に国連の一部局として発足し、1985年に第16番目の国連専門機関として独立しました。加盟する170カ国の政府とともに、急速にグローバル化が進む今日の世界情勢の中で、開発途上国や市場経済移行国の経済力の強化と持続的な繁栄のための工業基盤の整備を支援しています。

オーストリア・ウィーンに本部を置き、開発途上国・新興国48カ国に事務所、欧米3都市に連絡事務所、8カ国9都市に投資・技術移転促進事務所を設置しており、業務に応じたさまざまな形態の事務所を通じて、フィールドでの活動を行っています。

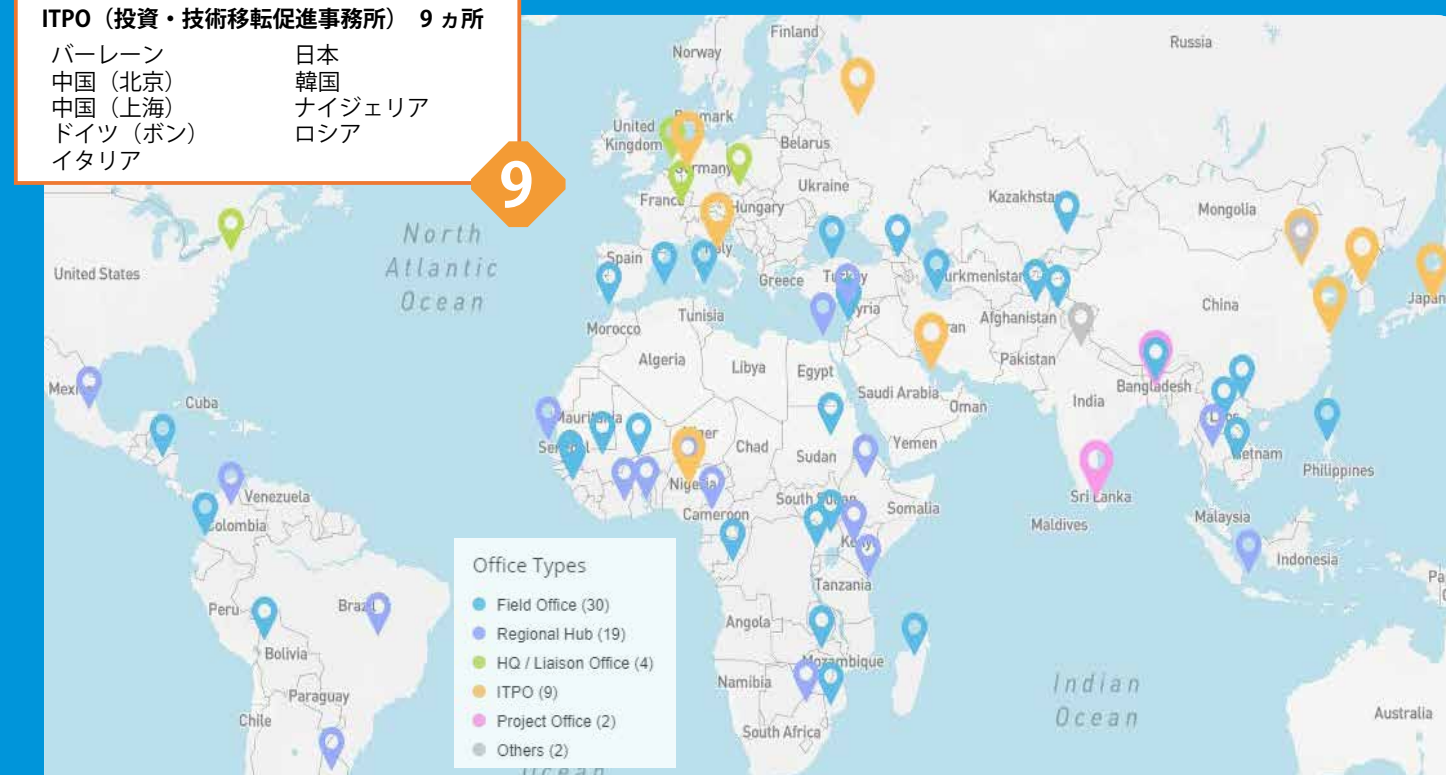
UNIDO 東京投資・技術移転促進事務所とは

UNIDO 東京投資・技術移転促進事務所（UNIDO 東京事務所）は、UNIDO と日本政府が締結した協定に基づき、1981年3月に設置されました。民間企業による途

上国への直接投資や技術移転を支援することがその目的で、日本企業と途上国をつなぐためにさまざまな事業を実施しています。

ITPO (投資・技術移転促進事務所) 9カ所

- バーレーン 日本
- 中国 (北京) 韓国
- 中国 (上海) ナイジェリア
- ドイツ (ボン) ロシア
- イタリア



UNIDO ネットワーク

<< アフリカ >> 19

- ウガンダ
- エチオピア
- カメルーン
- ガーナ
- ギニア
- ケニア
- コートジボワール
- コンゴ民主共和国
- シエラレオネ
- ジンバブエ
- セネガル
- タンザニア
- ナイジェリア
- ブルキナファソ

- マダガスカル
- マリ
- 南アフリカ
- モザンビーク
- ルワンダ

<< 中近東・北アフリカ >> 7

- アルジェリア
- エジプト
- スーダン
- チュニジア
- モロッコ
- ヨルダン
- レバノン

<< アジア・太平洋 >> 13

- アフガニスタン
- イラン
- インド
- インドネシア
- カンボジア
- スリランカ
- タイ
- 中国
- パキスタン
- バングラデシュ
- フィリピン
- ベトナム
- ラオス

<< 欧州・中央アジア >> 3

- アルメニア
- キルギス
- トルコ

<< 中南米・カリブ海 >> 7

- ウルグアイ
- エクアドル
- コロンビア
- ニカラガ
- ブラジル
- ボリビア
- メキシコ

UNIDO 東京事務所の事業



1. デレゲート・プログラム（途上国政府担当官の招聘）による日本での情報提供や個別相談の実施

UNIDO の国際的ネットワークを活用して開発途上国・新興国政府機関の幹部や担当官等を日本に招聘し、セミナーや個別企業とのビジネスミーティングを通じて、現地の投資、法律、税制等に関する情報提供や個別相談を実施しています（デレゲート・プログラム）。

また、帰国後も招聘者とのネットワークを維持し、日本企業からのさまざまな相談や現地でのサポート依頼などに対応しています。このような現地からのサポートやフォローアップは、実際に開発途上国への進出に大いに役立っています。

*2020 年はオンラインで開催しました。



2020 年実績

国名	実施日	担当官の名前	役職	組織
ナイジェリア	9月7日～30日	1. モハマド・ババ 2. アバヨミ・サラミ	1. 投資局長 兼 ジャパンデスク 2. 政策局長	ナイジェリア投資促進委員会
バングラデシュ	11月9日～12月4日	ジャラルル・ハイ	CEO	ハイソン・インターナショナル社



2. セミナー・商談会の開催

主に日本国内において、デレゲート・プログラム招聘者による情報提供をはじめ、さまざまな途上国向け投資・技術移転セミナーを実施しています。セミナーでは、招聘者やその他の関係者との交流の場も用意し、参加者のネットワーク作りをサポートしています。また、途上国の企業関係者との商談会も開催しています。

2020 年実績（一部）

セミナー名	実施月	場所
UNIDO アフリカアドバイザーによる最新現地ビジネス環境レポート	6月	オンライン
COVID-19 後のパプアニューギニアの現状とビジネス・投資課題について	7月	オンライン
プラントショー OSAKA 2020 「中小企業の海外技術移転成功例とミャンマー、ベトナムにおける給水・排水処理の現状とビジネスチャンス」	7月	大阪
ルワンダオンラインイベント	8月	オンライン
スリランカの輸出加工区への投資機会	8月	オンライン
ナイジェリアビジネスセミナー	9月	オンライン
ヨルダン投資・ビジネスセミナー	10月	オンライン
バングラデシュ・ビジネスセミナー & バングラデシュ企業との商談会	11月	オンライン
「アフリカ工業化の日 (AID)」アフリカビジネスセミナー & アフリカ企業・UNIDO アドバイザーとの交流・商談会	11月	オンライン
SDGs & サステナブル技術セミナー	12月	オンライン



3. 技術移転

展示会参加等さまざまな機会を利用して、日本の優れた技術を途上国向けに紹介しています。特に STePP* (サステナブル技術普及プラットフォーム) では、エネルギー、環境、アグリビジネス、保健衛生分野の技術を開発途上国・新興国のユーザーが直接閲覧できるように UNIDO 東京事務所のホームページ上で紹介しています。途上国から多数のアクセスがあり、掲載企業のコンタクト先に直接問合せが寄せられています。

STePP

http://www.unido.or.jp/activities/technology_transfer/technology_db/



*2019 年 4 月、環境技術データベースより改称。



4. 技術視察

途上国からの視察団や在京大使館員を対象としたセミナー、ワークショップの開催や工場・展示会視察を実施しています。これらを通して日本の技術やその必要性・有用性に対する理解を深めてもらうよう努めています。

2020 年実績

活動内容	実施月	場所
水俣視察プログラム	2月	水俣
旧松尾鉱山新中和処理施設 視察	11月	岩手



5. 海外活動支援

日本企業のアフリカ進出を支援するアドバイザー事業を実施しています。対象国はアルジェリア、エチオピアと近隣諸国（ウガンダ、ブルンジ、ルワンダ）、モザンビーク、セネガルと近隣のフランス語圏諸国です。当事務所の現地人アドバイザーが相談窓口となり、現地の政府・企業との関係構築を支援します。

